

編集後記

昨年 10 月より初めて編集委員を担当させていただいております。これまでは、本誌の読者の一人に過ぎなかったのですが、今回本誌を作る立場になったことで、編集はこんなに大変だったのか、と痛感しています。一方で、編集委員会での議論や日頃飛び交うメールから、編集委員の先生方の本誌をより良くしていこうという熱意がとても伝わってきて、私も頑張らなくては、と感じています。2 年間、どうぞよろしくお願い致します。

今号は、解説 5 件、熱測定応用研究 1 件、講習会レポート 1 件に加えて、第 54 回熱測定討論会の詳細情報をお届けしました。解説記事については、高分子、医薬品、物理化学等、多岐に渡る分野の最新のご研究が掲載されています。自分の専門分野以外の研究を詳しく拝読できることは、本誌の良さであると思います。特に今号では、私たちの生活に密接に関わる話題として、池田先生から、茶葉抽出飲料と同時服用された薬物の相互作用に関するご研究をご紹介します。日常生活で、「大丈夫かな?」と思いながら、つついちゃってしまいがちな「薬をお茶で飲む」という行為について、熱分析の視点からご説明いただきました。さらに熱測定応用研究では、太田先生に樹脂部品に関するサイレントチェンジへの対策をご紹介します。すぐ壊れてしまう部品は時々目にしますが、部品の素材変化を見極めるためには、熱分析を使うことが非常に重要であることを、改めて思い知らされました。

講習会レポートの熱分析基礎講座は、私も講師として参加させていただいております。今年は、例年より参加者が多く、かつ参加者からの質問等も活発で、良い雰囲気で開催することができました。参加者の中には、会社で熱分析を任されたがほとんど独学でやらなければならない、外部の関連セミナーを捜して受講している方もおられました。このような研究者の方々のお役に立てる講座でありたいと思います。

最後に、お忙しい中執筆していただいた先生方には、深く感謝致します。今後も本誌を通して、本学会のモチベーションを上げていければと思っています。
(阿部 陽香)

【複写される方へ】 Notice about photocopying

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です。)

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル, TEL. 03-3475-5618, FAX. 03-3475-5619, E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc., 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, U.S.A. FAX. +1-978-646-8600

2018 年度「熱測定」編集委員会

(委員長) 米持 悦生

(編集委員) 阿部 陽香, 織田 昌幸, 川路 均, 名越 篤史, 八尾 晴彦, 山田 秀人

(拡大編集委員) 池内 賢朗, 神山 匡, 戸田 昭彦, 西本 右子, 菱田 真史, 三宅 淳巳, 藤代 史

熱測定 Vol.45, No.3, 2018

昭和 52 年 5 月 27 日 第 4 種郵便物 (学術刊行物) 認可

平成 30 年 7 月 20 日 印刷

平成 30 年 7 月 25 日 発行

発行人 日本熱測定学会 齋藤 一弥

事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-6-7 宮沢ビル 601
TEL. 03-5821-7120 FAX. 03-5821-7439 E-mail: netsu@mbd.nifty.com

熱測定原稿 E-mail: edit@netsu.org

学会ホームページ <http://www.netsu.org/>

郵便振替口座 00190-5-110303